

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3 8	福島県立会津学鳳高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

会津学鳳高校では、次のような生徒を求めている。

- ① 知的好奇心や学びへの意欲を持ち、自らの個性を主体的に伸ばそうとする生徒
- ② 社会や身近な問題について、自ら課題を発見して創造的に解決しようとする生徒
- ③ 自他の考えを適切に伝え合うことにより、さまざまな人たちと協働しようとする生徒
- ④ 異なる文化への関心を持ち、国際交流にもチャレンジする意志のある生徒
- ⑤ 部活動に熱心に取り組むことにより、自己を成長させ、将来社会に貢献できる資質を養おうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	20% 程度	本校は「国際化、情報化社会に夢拓く力の育成」を教育目標として、「文武両道を実践し、将来積極的に社会に貢献する生徒の育成」を目指している。そこで、次のような生徒を求める。 1 型（運動部）：部活動や地域クラブ活動等における県大会出場程度以上の実績もしくは個人として選抜選手相当の実績を有し、入学後、リーダーシップを発揮しながらその活動を継続する意志がある者 2 型（文化部）：部活動や地域クラブ活動等における県大会出場程度以上の実績もしくは県大会相当以上のコンクールにおいて表彰の実績を有し、入学後、リーダーシップを発揮しながらその活動を継続する意志がある者 ただし、募集要項で指定する部活動に限る。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 1型、2型共に250点満点とする。	本校への志願動機、学校生活に対する抱負、将来の進路などについて本人が記入する。部活動や地域クラブ活動等における大会やコンクールの実績等も具体的に記入する。 ただし、募集要項で指定する部活動に限る。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は75点満点として、合計270点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容など総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に、中学校の部活動や地域クラブ活動等を通して学んだこと、その活動へ取り組む姿勢や意欲、および継続の意志等をみる。 面接は点数化し、15点満点とする。	実施しない。	1型、2型共に535点満点とする。	令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(200)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。 面接については点数化し、25 点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の意見をまとめる小論文とする。 小論文については点数化し、40 点満点とする。	令和 2 年 3 月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	調査書の記載事項は点数化しない。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や思いを述べる形式とする。 作文については段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	日本語による基礎学力検査（数学・英語）を実施する。 基礎学力検査については点数化し、100 点満点とする。	